

## 理事会報告

◆第4回理事会  
日時：2021年4月1日（木）19:00～20:37  
会場：ウェスタ川越 2階 会議室1  
議案  
第1号議案 新キャラクター創設事業に関する件  
全議案共、原案通り可決承認されました。  
出席理事：13名中13名

## 仮入会紹介

藤田 尚美（ふじた なおみ）  
■事業所 Braght Dance Crew  
■事業内容 ダンススクール  
■事業所住所 川越市大字南田島935番地7

細田 旅生（ほそだ りょう）  
■事業所 有限会社 学伸  
■事業内容 教育、学習支援事業（スポーツインストラクター）  
■事業所住所 川越市大字砂936番地8号

細田 智也（ほそだ ともや）  
■事業所 株式会社 葉月ホーム  
■事業内容 不動産業  
■事業所住所 川越市大字中福535番地2

金子 大洋（かねこ たいよう）  
■事業所 株式会社 ライスセンター金子  
■事業内容 卸売販売業  
■事業所住所 川越市新宿町2丁目11番地7



4月例会・経営セミナー 左：谷島氏 右：宇賀神氏

## 新入会員紹介

瀧澤 博人（たきざわ ひろひと）  
事業所：ビクトリージム川越  
事業内容：スポーツ業  
勤務先住所：川越市新富町1丁目11番地2  
セントミビル3階  
役職：公式アスリート



この度は（公社）川越青年会議所の正会員にご承認いただき誠にありがとうございます。地域社会の発展に貢献できるよう、邁進してまいります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

藤倉 正浩（ふじくら まさひろ）  
事業所：エムエス観光バス株式会社  
事業内容：旅客自動車運送業・旅行業  
事業所住所：川越市石原町2-2-3  
役職：取締役



この度、（公社）川越青年会議所の正会員にご承認いただき誠にありがとうございます。生まれ育ったまち、川越に少しでも地域貢献できるよう皆様と精一杯取り組んでまいります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

金納大悟郎（かんのう だいごろう）  
事業所：アイギス株式会社  
事業内容：イベント企画運営・  
映像制作プロデュース・  
消防防災設備管理保守  
事業所住所：坂戸市戸宮482番地2  
役職：なし



正会員にご承認いただき、誠にありがとうございます。私は20代前半で経験も知識も大変未熟です。川越青年会議所の活動を通じて、青年経済人にふさわしい経験や知識、振る舞いを身につけ、自己の成長につなげていく所存です。事業所は坂戸市になりますが、幼い頃から過ごしてきた川越に少しでも貢献したいという思いでいます。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



4月例会・経営セミナーを終え、経営開発委員会一同

公益社団法人川越青年会議所 広報 the Voice of JC 2021年4月号  
発行：公益社団法人川越青年会議所 2021年度理事長 神戸 光邦  
〒350-8510 埼玉県川越市仲町1-12  
tel: 049-229-1810 e-mail: info@kawagojc.com https://www.kawagojc.com/  
編集：広報運営特別委員会 印刷：株式会社クリエイティブ

the Voice of JC Kawago JC since 1961

2021.04

公益社団法人川越青年会議所 広報  
第51巻第4号（年12回発行）  
2021年4月26日発行



4月例会・経営セミナー講師 谷島賢氏

## Report

◆4月例会・経営セミナー  
日時：2021年4月8日（木）  
開会：18:20  
閉会：21:00  
会場：ウェスタ川越 活動室1・2またはZOOMを使用したオンライン  
担当：経営開発委員会

去る4月8日（木）、当委員会担当のもと、テーマ「まちに愛される企業への発展～地域貢献で業績アップ～」と題し、経営セミナーを開催いたしました。国内企業の99%が中小企業の中、便利なアクセスやインターネット・IT化に伴い、各企業が売り方や宣伝方法、価格競争に走り、本当の意味での差別化が希薄になってきています。今こそ中小企業が地域の課題や社会の課題に目を向け行動していくことが必要であると考え当例会を実施いたしました。

講師として、イーグルバス株式会社谷島賢氏、及び特定非営利活動法人Effort&Dreamを立ち上げられ、現浦和レッズ所属プロサッカー選手で活躍する宇賀神友弥氏にお越しいただき、まちに愛される大切さについてご講演いただきました。谷島氏は少子高齢化によって利用客数が減少していた路線バスを、独創性のあるアイデアで観光を生かした交通のまちづくりを行いました。観光客数の大幅な増加に成功したご経験から、徹底的な顧客ニーズを調査することで生まれた「地域と調和」を達成されたご経験について講演いただきました。宇賀神氏は、これまで地元・戸田市を中心にさまざまな地域貢献活動に参加し、自らプロサッカー選手として活躍する傍ら、地域との関わりの必然性を感じ団体を立ち上げられた経緯について、ご講演をいただきました。そして災害時などにおける迅速な支援活動のお

話では、まずは一人でもできることを行動する大切さについて熱くご講演をいただきました。お二人のお話には、自分たちが大切に想う地域に目を向け、地域を知ること、その先に自分自身がどのような行動を起こすことができるのかという点が共通しており、私たちはその大切さを学ぶことができました。更には地域を想い行動を起こすことで、企業や組織が発展することについてもご講演をいただき、私たちJCメンバーにも非常に学びの多い内容であったと確信しております。

当日の設営はコロナウイルス観戦拡大防止の観点から、メンバー以外の参加者についてはオンラインでの参加形式とさせていただきます。オンライン開催にすることで、コロナ禍でも安心して多くの方にご講演をお聞きいただくことが可能で、当委員会としても初めての挑戦となりました。配信に伴う設営の不備や当日の進行、準備段階と多くの反省点もありました。動員人数も400名の募集したところ実際は118名のお申し込みで、動員についても反省点が残りました。今後開催を予定している当委員会活動で活かしてまいります。

2021年度経営開発委員会では、これからの時代を生き抜く企業の在り方としてまちに愛される必要があるという観点から「企業と地域の調和」をテーマとして活動しております。今年度の取り組みを実施することで企業がまちから愛される存在へと成長し、事業が持続し、更なる発展を遂げたいと考えております。引き続き、当委員会の活動へご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。

出席率 72.8%  
経営開発委員長 小野晋一郎



## Report

### ◆新キャラクター創設事業

日時：2021年4月10日（土）～

会場：WEB

担当：広報運営特別委員会

本年度、広報運営特別委員会は事業方針として「惹きつける広報発信」を胸に、理事長の想いである「時代を切り拓く川越の創造」に向けて邁進しております。

今回、私たちの事業として長年まちから愛されてきた時の鐘マンに続く「女性」の新キャラクターを創らせていただくことになりました。2009年度に時の鐘マン、ごえ丸が誕生して以来のキャラクターとなります。事業の背景といたしましては女性の人権の向上が続く昨今、今まで男性キャラクターだけ有していた企業・団体も女性キャラクターを創設し、男女ベアでの活動を行うようになっております。持続可能な開発としてSDGsの推進を掲げる（公社）川越青年会議所においても、ジェンダーの平等は今後欠かせない一つのテーマとなります。また、このキャラクターの名前とポーズはSNSやホームページを通じ、まちの市民から募ることにいたしました。これには敢えて多くの人びとを巻き込むことで（公社）川越青年会議所の認知度を上げ、愛されるキャラクターを創っていきたいとの想いが込められております。まちづくりの新しい広報ツールとして、（公社）川越青年会議所の顔である時の鐘マンの新しいパートナーをどうぞよろしくお願いいたします。名称の発表は2021年5月10日に（公社）川越青年会議所のホームページにて行います。

広報運営特別委員長 千田 明寛



## Report

### ◆時代を切り拓く若者コミュニティ事業(第1回)

日時：2021年3月29日（月）

開会：19:00

閉会：20:35

会場：ウエスタ川越2階 活動室1・2

担当：社会開発委員会

去る3月29日(月)に、『川越若者会議～まちのしゃべり場～』と題し、時代を切り拓く若者コミュニティ事業(第1回)を開催いたしました。

今回川越若者会議の応募にあたりまして、40名以上の参加希望と予想を上回る応募総数になりました。また当日参加者は35名で

19歳から49歳まで幅広い年齢層の方に参加していただき誠にありがとうございました。

本事業は全8回という長期事業の大切な第1回目の事業でありました。事業内容は川越若者会議の概略説明、スケジュール確認、自己紹介、まちについて現状の知識でのグループディスカッションを行いました。グループディスカッションでは「まち」、「ひと」、「しごと」、「歴史・文化」の4つのテーマに対して、『理想の川越』を話しあってもらいました。現状の知識での若い世代の意見として忌憚のない意見交流会が出来たと感じました。この川越若者会議を全8回体験することにより、まちを別の視点からも考えられる若者になることを期待しております。

帰り際、参加者の皆様に楽しかったと声をかけてもらい、次回も参加したいと意欲的なご意見もたくさんいただきました。また川越若者会議のもう一つの目的であります参加者の皆様が仲良くなってもらい、若者世代としての横の繋がりを強固にすることで時代を切り拓く川越の創造に向かうと確信しております。

最後に年度末のお忙しい中、ご参加いただきました参加者の皆におかれましては心から感謝を御礼申し上げ、時代を切り拓く若者コミュニティ事業(第1回)のご報告とさせていただきます。誠にありがとうございました。

出席率 85.7%  
社会開発委員長 飯島 将史



## Information

### ◆5月例会

日時：2021年5月13日（木）

担当：青少年開発委員会

来る5月13日（木）、青少年開発委員会担当のもと5月例会を開催いたします。本例会では青少年開発委員会の年間の取り組みを伝えることで、LOMメンバーの皆様へ活動へのご理解を深めていただくとともに、一人ひとりと意識を共有させていただくことで委員会の方向性を明確にすることを目的としております。近年子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しており、その要因のひとつとして、人とひととのふれあいや繋がりを持つ機会が失われていること

が挙げられます。

本年度青少年開発委員会では、これからの社会を生き抜く子どもたちに、他者と協調しながら未来を切り拓く心を育てていく必要があるという仮説を立て、一年間運動を展開してまいります。本例会を通じて青少年開発委員会がより積極的に活動を行えるようになることで、川越の未来を切り拓く人財を育成してまいります。子どもたちが未来を切り拓いていくために必要なものは何でしょうか。わたしたち委員会の方向性を皆様にご存知いただくことで、（公社）川越青年会議所全体が同じ意識のもと委員会の活動を行なっていくことで必ず目的が達成されるものと確信しております。

現在、青少年開発委員会メンバー一丸となって準備を進めております。ご多用のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上皆様ご出席いただきますようお願い申し上げます。

青少年開発委員長 岡安 秀樹

## 埼玉ブロック協議会副会長活動報告

本年度の（公社）日本青年会議所関東地区埼玉ブロック協議会では『「新たな価値」～挑戦心と行動力が力強い埼玉をつくる～』の基本理念のもと、「LOM支援委員会」「アカデミー委員会」「ブロック大会運営委員会」「異能ベータ育成委員会」の4つの委員会で構成されております。新型コロナウイルス感染症の影響により、思うような活動ができない中、新たな価値を見出して埼玉県各地青年会議所30LOM、埼玉ブロック協議会を盛り上げていくためにも、2021年度は様々な事業を構築し、それぞれの委員会が力強い埼玉をつくるべく、運動展開しております。

本年度は、（公社）川越青年会議所よりこの埼玉ブロック協議会へ私を含め12名のメンバーが外向しており、メンバーが各委員会でそれぞれの担いのもと尽力しております。そして私が副会長として担当しております「アカデミー委員会」ではJCIの本質を理解し影響を与えられる人財育成を通じて、挑戦心に溢れた率先して行動できるメンバーの育成を目的とし、委員会、そして事業を展開しております。具体的には①「SDGs de 人財育成」の企画・運営・実施、②JCIの本質を理解し地域にインパクトを与える人財の育成、③第51回ブロック大会における体験型事業の企画・運営・実施、④各種大会へのブース出展、⑤日本国会アカデミー事業と連携したカリキュラムの実施、となり日々活動しております。

直近に開催いたしました事業としては、去る2021年2月16日（火）に、（公社）日本青年会議所 第70代会頭 野並晃君をお呼びし、2021年度の各事業においてメンバーが積極的に参画する意識を付けることを目的とした事業、「2021年度JCI日本会頭訪問事業」を構築させていただきました。こちらは緊急事態宣言が発令され、急な予定変更はありましたが、WEBを活用し、埼玉県各地青年会議所30LOMの皆さまへ配信いたしました。多くのメンバーが広く参加し、気づきや学びの多い機会を創出できたと感じております。

また現在は第51回埼玉ブロック大会深谷大会に向けての事業構築や、毎月開催されております全体委員会をはじめ、各種大会への事業など、埼玉県各地青年会議所30LOMのメンバーに対し、多くの成長の機会を提供する委員会として進めております。私も埼玉ブロック役員として、またアカデミー委員会の担当副会長として多くの学びの機会を提供できるよう指導するとともに、本年度の埼玉ブロック協議会として進むべき方向へ導いて行ければと考えております。またこの埼玉ブロック協議会で精進するとともに、（公社）川越青年会議所の更なる発展、そしてメンバーの成長に繋げてまいりたいと思います。ぜひ埼玉ブロック協議会へも注目をいただければ幸いです。

もちろん、（公社）川越青年会議所では直前理事長という立場でもありますので、その担いも忘れず、邁進してまいります。引き続き

き、ご理解ご協力、またご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

直前理事長 小谷野和統



## 今年度の拡大の取組について

（公社）川越青年会議所のメンバー数は近年減少傾向にあり新メンバーの入会は非常に重要な課題です。そこで今年度は50名の拡大目標を掲げさせていただきました。前代未聞のこの目標を達成させるための拡大の取組は、LOM全体で取り組む体制づくりの構築です。メンバー個々の得意を活かした拡大（フォロー・営業・人脈・体力など）でメンバー全員が拡大に対する意識の維持しつつ、全員が実働部隊として拡大活動を展開します。これにより、平均1人1名の拡大を目指しています。また、例年では別の委員会である会員開発委員会と拡大特別委員会が一つとなることで、仮入会から正会員に上がるまでのフォローアップ体制の強化にこれまで以上に取り組んでおります。

4月現在の進捗状況は、新入会員8名、仮入会者23名となっております。引き続き目標達成に向けて精力的に拡大活動を続けてまいります。しかしながら、我々だけで目標を達成することは非常に困難です。

これまでもLOMメンバーからの紹介だけに留まらず、いつも我々現役のことを温かく見守り支えてくださっているOBの皆様、関係諸団体の皆様から情報をご提供いただいております。誠にありがとうございます。

皆様のお知り合いで、川越市内、川島町内に事業所或いはお住まいの20歳から40歳で青年会議所運動にご興味のある方がいらっしゃいましたら是非ご紹介いただければ幸いです。その際には、丁寧に我々の活動のご説明をさせていただきます。

本年度だけでなく5年後、10年後の（公社）川越青年会議所の発展のためにも拡大目標を達成し、時代を切り拓く組織への成長に繋げてまいります。

皆様からのご協力が心から感謝申し上げますとともに、引き続きお力添え賜りたくお願い申し上げます。

会員開発拡大委員長 山根 史子

